



皇中祭への取り組みを経験して、今後もしレベルアップしていこう

昨年に引き続き縮小規模での開催となった皇中祭。

学年の取り組みは総合学習の前期に取り組んできた進路研究を動画にまとめて発表をしました。

理系・文系・文理系・医療系の4グループに分かれて動画作成に取り掛かりました。僅か一月足らずの期間で、各グループが動画のテーマから台本までを考えて、撮影・編集をしました。今年度から貸与されたiPadを駆使し、当初は4分ずつの動画を作るはずでした。「4分も動画が作れないと思います」と言っていたものの、完成してみるとどのグループも5分近い作品になり、全グループとも趣向を凝らした動画でした。制作時間が限られていながらも、しっかりと班員とコミュニケーションをとり、締切期限ぎりぎりまで少しでも良いものを追い求める姿は流石3年生でした。

インターネットが普及し、分からないものを容易に調べられる現代において、まずは出てきた情報が正しいのか、そうでないのかの選別が必要となり、そして、調べて得られた知識をいかに活かしていくかが重要になります。

先月号にも書きましたが、知識を使って熟考し、議論を重ねることで成長していきます。今回の皇中祭への取り組みはまさに良い機会となったでしょう。

また、12月4日(土)には大学生とオンラインを繋げて、学部・学科紹介や大学生の生の声を聴かせてもらいます。滅多にないチャンスで、現時点で進路志望先が決まっていな人にとっても今後の選択の指針となるはずです。受け身ではなく、少しでも聞いてみたいことや不安を直接教えてもらいましょう。



修学旅行へ向けて事前学習が始まります

10月30日(土)から修学旅行に向けた事前学習や事前指導が始まります。

修学旅行は、プライベート旅行ではありません。

「あそこに行きたい」「あれが食べたい」などの希望はなかなか叶わないですが、普段の生活と異なる生活環境において、見聞を広げ、自然や文化に親しむとともに集団生活の決まりを守り、公衆道徳について学習する大切な学校行事です。

見聞を広げるためには、行ったその場で見て聴いて触れることも大切ですが、事前の学習がどこまでできているかで深まり方が変わってきます。また、集団で行動する上に、校外に出るということは自分たちだけの空間ではありません。

だからこそ守るべきことや気を付けるべきことがたくさんあります。社会人になるとなかなか経験することができない【仲間と昼夜を共にする行事】。引率教員や添乗員さんは下準備をします。しかし、修学旅行がどのような思い出になるかは生徒であるあなたたちの取り組み次第です。修学旅行から帰ってきた日、そして5年後・10年後に振り返ったときにこの日のことを良い思い出として思い出せるよう、事前学習に積極的に取り組んでいきましょう。

第4回漢字テストを終えて

今回の漢字テスト範囲も準2級相当のものでした。「普段の生活で使わない漢字が多い!」という声を耳にしました。確かに中学生が日頃から使うような漢字や熟語ではありません。ですが、今後あらゆる場面で文章を読み書きするでしょう。そんなときのためにも今のうちに覚えておきましょう。以前に語彙力の話も書きましたが、将来、読めて当然・書けて当然のものも沢山ありますし、使わなければ語彙力は付きません。1年生のころから漢字テストを継続してきたことで読み書きできる漢字が格段に増えたはずです。成長した自分自身を褒めつつ、あと2回の漢字テストも頑張りましょう。

	A組	B組	学年平均
満点者	宇城・栗原・永井・中山采・中山翔 ハンズリー・藤田	磯田・伊藤・上野・楠木・榊原 中北・中村・山本	96.3

11・12月の行事予定

4日(木)	頭髪服装指導	22日(月)	2学期中間考査発表
5日(金)	第2回漢字検定	26日(月)	大掃除
7日(日)	第2回英検二次試験	29日(月)	2学期中間考査①
9日(火)	保護者授業参観(6限目)	30日(火)	2学期中間考査②
11日(木)	卒業アルバム個人写真撮影	12/1日(水)	2学期中間考査③/人権フェスタ
17日(水)	第4回英単語テスト	6日(月)	午後:スポーツ大会